

# さんだ 議会だより



## 三田まちづくり憲章

私たちは、すべての市民が誇りを持って、人と自然が輝くまち・三田を共につくるために、この憲章を定めます。

- 一、命を大切に、互いに助け合う、心ふれあうまちをつくりまします。
- 一、誰もが元気で笑顔があふれる、希望に満ちたまちをつくりまします。
- 一、美しい風景を守り、自然と共に育つまちをつくりまします。
- 一、伝統を尊重するとともに、新しい市民文化のまちをつくりまします。
- 一、里の恵みを大切に、未来につなぐ活力あるまちをつくりまします。

これまで市議会では、市民の皆さまの様々なご意見やご要望を受け、市民病院の医師・看護師不足解消への提言、教育のあり方、行財政改革への取り組みなどを議論してきました。そして児童・乳幼児医療費の無料化、ごみ袋値上げの凍結などを実現してきました。また、議会改革でも決算審査の充実、特別委員会の廃止、議員報酬の削減などを行いました。



議長 厚地 弘行

10月23日の臨時会で、議長・副議長に選

## ごあいさつ



副議長 藤原 美津雄

出された私たち2名のほか、議会の新体制が決定しましたが、24人の新しい議員は、「市民の役に立つ」存在感ある議会にするため、これまで以上の情報公開や市民との対話を基礎にした議論を行っていきます。

私たち議員は、成果をあげるべく、今後も斬新な発想と努力を続けます。ぜひ皆さまのご意見を議会にお寄せください。

ご協力を心からお願ひ申し上げます。



# 未来につなぐ活力あるまち三田へ

## 10月23日新しい議会が成立しました

8月20日から9月12日まで開いた9月定例会では、市長から一般会計補正予算のほか12議案、平成19年度各会計決算12件、合計24議案が提出されました。

市長は、本会議(第1日)において、就任後1年が経過したことを振り返り、三田駅前商業ビル管理会社・市民病院・行財政改革の三大課題について、一定の成果をあげることができたと議会に報告しました。

市民病院については、議

### 9月定例会では…

9月28日の市議会議員選挙で選ばれた24人の新しい議員の任期が、10月23日に始まりました。

新議員の任期は、平成24年10月までの4年間です。市民の皆さんとともに三田を活力あるまちにしていきたいと考えています。



全国的自治体で、ふるさと納税制度による寄附金制度がつけられています。三田市においても「ありがとう！三田つ子応援基金条例案」が提出されました。この条例は、全国の三田市にゆかりのある方に寄附をよびかけ、その寄附金を「夢に向かって歩む子ども」の教育に関する事業にあてようとするものです。

### 三田版ふるさと納税制度 三田つ子応援基金

全国的自治体で、ふるさと納税制度による寄附金制度がつけられています。三田市においても「ありがとう！三田つ子応援基金条例案」が提出されました。この条例は、全国の三田市にゆかりのある方に寄附をよびかけ、その寄附金を「夢に向かって歩む子ども」の教育に関する事業にあてようとするものです。



新しい議員の任期が始まったことを受け、任期初日の10月23日、主に議会の体制を決定する目的で臨時会を開きました。

選挙の結果、議長に厚地弘行議員が、副議長に藤原美津雄議員が当選しました。また常任委員会委員なども決定しました。

### 10月臨時会では…

市長提出の24議案は、審議の結果、いずれも可決・認定しました。

また、議会の決算審査では、債権管理の徹底や市税の収納率向上について議員が指摘しました。

